

令和6(2024)年度学校経営管理全体計画

生徒の姿と育成する力
・自己教育力 ・生きる力
・豊かでたくましい力
・思考力 ・判断力 ・表現力
◎自律した生徒の育成

【学校教育目標】
「自主協同」夢の実現をめざす
校訓:自主協同

社会からの要請・地域からの要請
・開かれた学校 ・信頼される学校
・安心安全な学校
(正義感・社会規範・協力・思い合い・危機管理)
◎持続可能なCS・地域学校協働活動の取組
※第三次野洲市教育振興基本計画
※野洲市元気な学校づくりマスタープラン

【めざす生徒像】

- ◆進んで学び、よく考える生徒(知)・・・深い学び
- ◆互いに助け合い、磨き合う生徒(仁)・・・協同
- ◆自らを鍛え、強く生き抜く生徒(勇)・・・自主

環境は人を創る 環境は人が創る
学校生活の基本:凡事徹底

【めざす教師像】

- ・学び続け、生徒とともに成長する教師
- ・使命を自覚し、その職責の遂行に努める教師
- ・生徒一人ひとりの理解に努め、温かさと厳しさを兼ね備えた教師
- ・生徒、保護者に寄り添う教師
- ・「連帯、協同、感謝」を深める教師

- ◆地域に学ぶ生徒
- ◆地域から学ぶ生徒
- ◆地域の一人としての役割を果たす生徒

【めざす学校像】
学び合い 磨き合い 鍛え合う 活力ある学校
生徒も教師も楽しい学校
保護者や地域の方が安心できる学校

令和6(2024)年度 校内研究全体計画

●研究主題(テーマ) 「新たな教師の学びの姿」の実現に向かう校内研究～生徒も教師も「わかった」、「できた」と思える授業づくり～

●主な実践内容 ○主体的姿勢に重点を置いた授業改善 「教師の学びとこどもの学びは相似形」

1. 新たな教師の学びの姿の実現 2. 多様な専門性を有する高い教職集団の形成 3. 多様化や教師のライフサイクルの変化を踏まえた育成

- ①グループごとにテーマを設定した授業改善を実施
 - ②適切な評価について各教科での議論を深める
- 校内研究強化月間の導入・・・グループ内の授業見学・意見交流
生徒個々の実態に即した適切な評価の実践

重点目標と具体的方策

将来の展望を作るための確かな学力の獲得

すべての教育活動で学校教育目標をめざす

◇我が校の「学力向上策」に基づいた教育の実践

全国学力・学習状況調査などの結果の分析と活用

読み解く力の育成を意識した指導の充実

一人一台タブレットの効果的な活用と個別最適な学びの創造

◇「凡事徹底」による基本的な生活習慣、主体的な学習習慣の定着

家庭学習の充実(「家庭学習の手引き」の活用)

長期休業や放課後の補充学習の充実と質問教室の実施

図書室活用と読書活動の充実

◇全教育課程でキャリア教育の推進

キャリア教育で育む力「基礎的・汎用的能力」の視点で「今の学び」と「生活

や社会とのつながり」を明確にし、学びの必要性を感じさせ、学習意欲を喚起

体験活動の充実(環境学習・職場体験学習・修学旅行)

◇より、たくましく”生きる力”(仲間と学《ぶ》力の育成)

対話的で協働的な学びの充実

人権教育を核に道徳教育を推進し、豊かな人間関係の育成

人権教育を根底に据えた教育活動

◇道徳教育の推進

各種研修会への積極参加

◇「人権教育推進プラン」に基づく人権教育の推進

北中校区研、保幼こ小との日常的な連携

◇男女共同参画(ジェンダレス)社会の実現

人権学習の充実と日々の進化

◇いのちを学ぶ学習の場と内容の充実

命の現場に携わる人たちから学ぶ

◇心の成長や豊かな人間関係を育てる場と指導の工夫

人権や社会規範を大切にすることの育成

特別支援教育を推進し、個の特性に応じた教育の実践

特別支援教育部会主導による実践

◇個別の指導計画、支援計画の策定、活用、見直し

本人の自己理解をすすめる

巡回相談による早期発見・早期対応

福祉・医療機関との連携

◇3部会実践の充実とフィードバック

連携会議の定期的な開催

SC・SSW・心のオアシス相談員との連携

◇特別な支援が必要な生徒への対応と特別支援教育を生かした授業改善

ユニバーサルデザインの支援に立った授業改善

特別支援教育支援員による丁寧な支援

◇合理的配慮に基づく支援

個に応じた個別最適な学びの実践

自己指導能力と自尊感情の育成

3部会を核とした生徒指導の充実

(生活指導部会、生徒支援部会、特別支援教育部会)

◇不登校、別室登校生徒への組織的対応

生きる力加配(教育相談担当)と生徒指導主事との連携

特別支援教育支援員による支援

心のオアシス相談員による支援

◇問題行動・いじめ問題等の組織的対応

学校問題行動対策連絡会議(SPAC会議)の開催

関係機関(警察・医療・福祉等)、保護者、地域との連携とケース会議の開催

◇生徒会活動の活性化、生徒一人ひとりのよさを認め、個々の強みを伸ばす実践

委員会活動の活性化と生徒会行事の充実

健康づくりや体力向上の推進・・・自己管理能力の育成

保健・安全・健康教育の充実による体力・運動能力の向上

◇予防教育による予知する力の育成と正しい理解(感染症予防)

保健体育科・養護教諭の連携、保健室経営の充実

健康教育(感染症の予防、薬物乱用の防止、がん教育)の充実

◇よりよい生活習慣の定着に向けた食育の推進

栄養教諭との連携、学活などを利用した食育の指導と給食指導の充実

◇部活動推進と地域との連携

部活動の活性化、地域移行に向けて在り方の検討

地域に信頼される学校づくりの推進

「学校と地域」双方向の連携強化

◇コミュニティスクールと地域学校協働活動の充実

学校運営協議会での熟議の充実

地域学校協働本部による活動のマネジメント

◇開かれた学校づくり(地域の人材、施設、教材の活用)

積極的な学校公開と地域人材、資源の活用

◇安心・安全な学校づくり(危機管理意識の高揚)、防災教育の充実

コンプライアンスに基づく危機管理

いざというときに地域で活躍する生徒の育成

◇情報管理の徹底と情報発信

個人情報保護と管理

各種通信、メール、HPなどを活用した情報発信の充実

2024の挑戦 ～創造・成長・発展のために「凡事徹底」を基本にして～

CHALLENGE 1 「知」の発展プロジェクト

◎確かな学力の獲得をめざします

CHALLENGE 2 「仁」の発展プロジェクト

◎豊かな人間関係の育成をめざします

CHALLENGE 3 「勇」の発展プロジェクト

◎主体的な活動を通し、自己の向上をめざします